

# 病害虫発生予察注意報第4号

平成26年9月17日  
三重県病害虫防除所

1. 対象作物: 果樹全般 (特にカンキツ、カキ)
2. 対象病害虫名: 果樹カメムシ類 (チャバネアオカメムシ、ツヤアオカメムシ、クサギカメムシ)
3. 発生地域: 県内全域
4. 発生時期: 10月中旬まで
5. 発生量: 多い
6. 注意報発令の根拠
  - (1) 予察灯 (松阪市) への誘殺数は8月以降増加し、8月中旬～9月上旬ではチャバネアオカメムシ3,893頭 (平年531.9頭) と平年より多くなっています (図)。また、ツヤアオカメムシは303頭 (平年57.1頭)、クサギカメムシは286頭 (平年41.6頭) といずれも多い状況です。
  - (2) 予察灯 (御浜町) へのチャバネアオカメムシの誘殺数は8月以降増加し、8月中旬～9月上旬では2,968頭 (平年2,052.8頭) と平年より多くなっています。
  - (3) カンキツおよびカキの一般圃場では一部で飛来が確認されており、果実への吸汁加害が懸念されます。

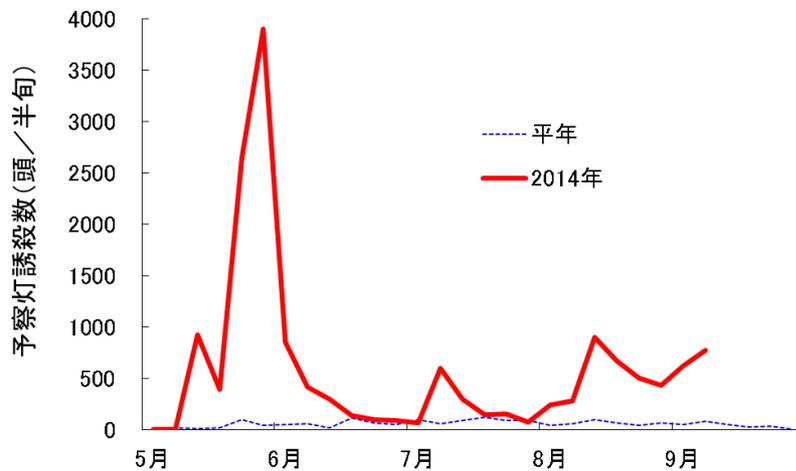


図 チャバネアオカメムシ誘殺数の推移 (松阪市)

## 7. 防除上の注意事項

- (1) 降雨がない日には夕刻から活発に飛翔し、圃場に飛来します。夜間の照明等への飛来を参考にして圃場をよく見回り、早期発見に努めてください。特に、山林に近い圃場や過去に多飛来が認められた圃場では注意してください。
- (2) 防除は果樹カメムシ類の飛来を確認してから実施してください。なお、一旦飛来すると連続して飛来することが多いので、防除実施後も注意が必要です。
- (3) 果樹カメムシ類は夕刻から活発に飛翔するので、朝夕の薬剤散布が効果的です。また、周辺圃場と散布日を合わせて一斉防除することにより、効果が高くなります。

農薬はラベルの表示を確認して、正しく使用してください。